

1) 社会実験の継続とデザインミーティングなかごみによる空き店舗の利活用運営

社会実験では、中央グリーンモールの公共空間（歩行者専用道）に人工芝を張り、テントやテーブル・椅子などを配置し、一時的なイベントで訪れるのではなく、日常の暮らしの中で人々が訪れ、滞留できるまちの在り方の具体的なイメージを示しました。

その結果、これまで人通りが少なかったグリーンモールの公共空間に、高齢者や、中高生、親子連れなどの人々が、座って歓談したりお弁当を広げてランチを楽しむ様子、中学生・高校生が勉強する光景が多く見られるようになり、そうした様子にアコースティックライブやダンス、チャレンジショップへの出店のほか、一般の方々を対象としたアンケートにも、継続を望む声が多数寄せられたことから、設置した人工芝とテントをそのまま継続設置し、チャレンジショップとしてお借りしていた空き店舗は「デザインミーティングなかごみ」が所有者様と賃貸借契約を交わし、さらなる利活用の可能性を探っています。

なお、公共施設「サングリモ中込」1階の交流センターは12月末をもって暫定利用期間を終了したことから、空き店舗に人工芝を移設し、現在は、自由に滞在できる「居場所」「チャレンジショップ」としてご利用いただけるようにしています。

DESIGN MEETING nakagomi

テントが設置されている中央広場に面した空き店舗は、皆さんが自由に憩えるスペースとして、「デザインミーティングなかごみ」が運営・管理しています。

ご利用頂ける時間は 10:00-17:00 です。

皆さんに居心地よく、過ごしていただけるよう、マナーを守ってご利用ください。

DESIGN MEETING nakagomi




DESIGN MEETING nakagomi

椅子やテーブルは空き店舗内にありますので、居心地のよいスペースに自由に出してご利用ください！

利用可能な時間は 10:00-17:00 です。

利用後は必ず元の場所に戻しましょう！




DESIGN MEETING nakagomi

■ 空き店舗内の設え



2) チャレンジショップへの出店申込みの状況

《 昨年 11 月までの約 2 か月間の出店者数 》

11 店舗（高校生リユース、パン、シフォンケーキ、アクセサリー、ハーブティーなど）

《 本年 2 月以降の出店希望・申込の状況 》

「まん延防止等重点措置」が解除される見通しとなったことを踏まえて、3 月末までの出店希望者を募集したところ、問合せ、物件見学が相次ぎ、4 月以降も継続的に出店を望む声が上がっています。 ※3 月 | 延べ 17 出店 ※4 月 | 延べ 15 出店



チャレンジショップ出店を希望する方がの店舗見学



3) 広場の利活用の動向

広場に設置していたスターテントは、過日の積雪により、一旦撤去しましたが、「テントはあった方がよい」「いつ設置されるのか」とのご意見を頂いています。

また、まん延防止等重点措置の解除、春の到来とともに、広場での催し（ライブなど）をも開催されます。

※3/20 | ゴスペルライブ

※3/21 | Mochiyori(モチヨリ)ライブ&カフェ Desing Meeting Nakagomi・
Mobile Cafe Truck 335・Sakk Porano 共同企画

4) 将来整備を見据えた年間を通しての、来街動向出店動向の継続検証

チャレンジショップの出店希望や、広場の催しの希望は、社会実験で設えた、人工芝やテントによる、豊かな公共空間があることが大きなポテンシャルとなって起こった変化と捉えています。

また、現在空き店舗以外にも、旧八十二銀行を活用したサウナ事業など、新たな活用が見いだされていることから、デザインミーティングなかごみとして、こうした好機を生かし、年間を通しての来街者の動向や、公共空間の利活用の在り方を継続して検証するとともに、商店会組合と連携した事業も検討していきます。

(例：令和 4 年度に元気づくり支援金を活用し、2050 年ゼロカーボンに向けた取り組みなど地元高校生や行政とディスカッションを実施します。)